

平成29年度第1回村上市介護保険運営協議会 会議録

1. 開催日時：平成29年6月27日（火）午後1時30分～午後3時

2. 開催場所：村上市役所 第5会議室（5階）

3. 出席者：（敬称略）

【出席委員】阿部 正一、野澤 十治、中山 正美、大滝 春子、野沢 悟、高原 繁、鈴木 圭子、秋山 久子、青山 育美、山下ゆかり、戸澤 和夫、石井 雄士、田巻 清美、斎藤 和憲、佐藤 充博、土岐 裕也、木村 直昭、西村 治、富樫 勇巳、遠山 たつ 全委員出席

【事務局】介護高齢課 小田課長、大滝課長補佐、小池係長、近藤係長、田中センター長、田嶋係長、五十嵐係長、渋谷係長、保健医療課 信田課長 9名

4. 会議次第

1. 開 会

2. あいさつ 村上市副市長

3. 委員紹介 自己紹介

4. 会長及び副会長の選出について

会 長 西村 治 委員

副会長 中山 正美 委員

5. 議 事

(1) 地域密着型サービス運営委員会委員、地域包括支援センター運営協議会委員の選出について
事務局：資料1説明

【質問・意見】特になし。事務局案のとおり了承。

(2) 介護保険運営協議会について

事務局：資料2、2-1～2-3説明。

【質問・意見】特になし。

(3) 高齢化の現状について

事務局：資料3、3-1説明。

【質問・意見】特になし。

(4) 介護保険の実施状況について

事務局：資料4説明。

【質問・意見】

○委 員： 資料13ページ、居宅介護の訪問の居宅療養管理指導のうち、歯科における割合を教えてください。

○事務局： 6.5%を占める。（後日回答）

(5) 地域包括支援センターの活動状況について

事務局：資料5説明。

【質問・意見】

- 委員： 資料14ページの通所サービスの内容について、会場、送迎等、各地区の状況をお尋ねしたい。
- 事務局： 各地区とも委託事業として実施している。村上地区では、委託先として総合型スポーツクラブ、村上岩船福祉会にお願いしている。スポーツクラブでは、健康運動指導士がメインにし、そこに歯科衛生士が入って口腔機能の指導やさらに栄養士が加わって複合型のプログラム、村上岩船福祉会には、神林地区・朝日地区において、理学療法士に運動指導してもらっており、大変好評である。
会場については、村上地区はクリエート村上、荒川地区は保健センター、朝日地区、神林地区では特別養護老人ホーム、山北地区は山北徳洲会病院となっている。送迎も行っている。
- 委員： 介護予防教室は、年々、参加者が減少しているが、対象者が少ないのか、それとも運営側の体制が整わないため回数が少ないのか。荒川地区は、神林地区に比べると、随分少ない。
- 事務局： 神林地区は、NPO法人希楽々に委託しており、多くの集落が取り組んでいる。荒川地区においては、サポートプラスに委託しているが、委託先の人員体制により回数が少なくなっている。
対象者の拾い出しについては、3年に1回、基本チェックリストの調査で生活機能の低下している人を抽出している。
- 委員： 虚弱な高齢者がデイサービスセンターに行って、大変元気になったと聞いたが、何の事業か。
- 事務局： 資料7の18ページの生きがい活動支援通所サービスという事業である。
週に1回（1回あたり12人程度）、神林いこいの家を利用している。
- 委員： 3年に1回、実態調査を実施するということだが、高齢者生活実態調査か。
- 事務局： 高齢者の実態調査とは別な調査である。

(6) 地域密着型サービス事業所の運営状況について

事務局：資料6説明。

【質問・意見】特になし。

(7) 高齢者福祉サービスの実施状況について

事務局：資料7説明。

【質問・意見】特になし。

- 委員： 3月から改正道路交通法が施行されたが、免許返納を勧める際に、村上市は温泉の優待券のみであるため、高齢ドライバーに向けた免許返納制度の充実をお願いしたい。
- 事務局： この件については、本市では市民課が所管となっているので、このような要望があったことを伝える。

(8) 第7期介護保険事業計画の策定について

事務局：資料8説明。

【質問・意見】

○委員： 以前、県の計画が策定されていないものがあったと思うが、第6期介護保険事業計画を策定する際に支障はなかったのか。県の計画があつての市町村計画だと思う。

○事務局： 施設整備は地域密着型サービスなので特に影響はない。

4. その他

平成29年度介護保険運営協議会の開催予定について

○事務局： 第2回協議会は10月上旬に開催したい。地域包括支援センター運営協議会は7月21日（金）に開催予定である。

5. 閉 会